各 位

会 社 名 三井化学株式会社 (コード番号 4183 東証第1部) 代表者名 代表取締役社長 藤吉 建二 問合せ先 CSR・広報部長 田中 達也 (TEL. 03-6253-2100)

子会社との合併(簡易合併・略式合併)に関するお知らせ

平成19年11月9日開催の当社取締役会において、当社は平成20年1月1日を期して、 下記のとおり三井化学物流株式会社と合併することを決定いたしましたので、お知らせい たします。

記

1. 合併の目的

三井化学物流株式会社は、当社の 100%子会社であり、主に当社グループの物流業務を受託しております。

当社は、当社グループの物流体制を再構築し、グループ経営の効率化を図ることを目的として、三井化学物流株式会社を吸収合併することといたします。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併決議取締役会平成 19 年 11 月 9 日合併契約締結平成 19 年 11 月 9 日

合併承認株主総会

三井化学株式会社 会社法第796条第3項の規定に基づく簡易合併であ (存続会社) り合併契約承認株主総会は開催いたしません。 三井化学物流株式会社 会社法第784条第1項の規定に基づく略式合併であ り合併契約承認株主総会は開催いたしません。

合併の予定日 平成20年1月1日

(2) 合併方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、三井化学物流株式会社は解散いたします。

(3) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

三井化学物流株式会社の新株予約権等の取扱いにつきましては、該当事項はありません。

3. 合併当事会社の概要(平成19年9月30日現在)

3. 日所自事云性の概要(十成19 平 9 月 30 日先任)		
号	三井化学株式会社	三井化学物流株式会社
	(存続会社)	(消滅会社)
容	自動車・産業材、包装・機能材、	三井化学グループの物流業務全
	生活・エネルギー材、電子・情報	般の受託及びそれに附帯関連す
	材、精密化学品、農業化学品、基	る業務等
	礎原料、フェノール、PTA・P	
	ET、工業薬品等の製造、加工及	
	び売買並びにそれに附帯関連する	
	業務等	
日	昭和 22 年 7 月 25 日	平成 15 年 7 月 1 日
地	東京都港区東新橋一丁目5番2号	東京都中央区銀座七丁目 13番
		10 号
者	代表取締役社長 藤吉 建二	代表取締役社長 小幡 慎二
金	103,226 百万円	600 百万円
じ数	792, 020, 076 株	1, 200, 000 株
産	589, 396 百万円 (連結)	2,452 百万円 (単体)
産	1,509,325 百万円 (連結)	6,973 百万円(単体)
期	3月31日	3月31日
2	日本マスタートラスト信託銀行株	三井化学株式会社 100.00%
	式会社(信託口) 7.17%	
	日本トラスティ・サービス信託銀	
	行株式会社(三井アセット信託銀	
	行再信託分・東レ株式会社退職給	
	付信託口) 4.72%	
	三井物産株式会社 4.38%	
	号 容 日 地 者 金 数 産	号三井化学株式会社 (存続会社)容自動車・産業材、包装・機能材、生活・エネルギー材、電子・情報材、精密化学品、農業化学品、基礎原料、フェノール、PTA・PET、工業薬品等の製造、加工及び売買並びにそれに附帯関連する業務等日昭和22年7月25日地東京都港区東新橋一丁目5番2号者代表取締役社長 藤吉 建二金 103,226百万円大数 792,020,076株産 589,396百万円(連結)産 1,509,325百万円(連結)期 3月31日日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 7.17%日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(三井アセット信託銀行株式会社(三井アセット信託銀行株式会社(三井アセット信託銀行標話分・東レ株式会社退職給付信託口) 4.72%

4. 合併後の状況

- (1)商 号 三井化学株式会社
- (2)事 業 内 容 自動車・産業材、包装・機能材、生活・エネルギー材、電子・情報材、精密化学品、農業化学品、基礎原料、フェノール、PTA・PET、工業薬品等の製造、加工及び売買並びにそれに附帯関連する業務等
- (3)本 店 所 在 地 東京都港区東新橋一丁目5番2号
- (4)代 表 者 代表取締役社長 藤吉建二
- (5)資 本 金 103,226 百万円
- (7)合併による業績へ 合併による連結業績及び単体業績に与える影響は軽微です。 の影響の見通し